

# 平成20年度予算の概要

平成20年度予算について、その概要を報告いたします。なお、金額は千円未満を四捨五入して示しています。

## (1) 資金収支計算

資金収支計算について、その主な内容を報告いたします。

### 資金収支総括表

(収入の部)		(単位：千円)		
科	目	20年度予算	19年度予算	増 減
学生生徒等納付金収入		4,515,927	4,446,401	69,526
手数料収入		62,385	69,810	△ 7,425
寄付金収入		53,600	104,642	△ 51,042
補助金収入		1,027,572	1,002,906	24,666
資産運用収入		29,784	26,925	2,859
資産売却収入		2,655,549	2,096,785	558,764
事業収入		6,050	11,426	△ 5,376
雑収入		50,450	166,168	△ 115,718
借入金等収入		106,600	133,300	△ 26,700
前受金収入		452,940	461,570	△ 8,630
その他の収入		1,551,065	1,259,366	291,699
資金収入調整勘定		△ 511,770	△ 617,177	105,407
当年度資金収入合計		10,000,152	9,162,122	838,030
前年度繰越支払資金		2,097,310	2,167,629	△ 70,319
収入の部合計		12,097,462	11,329,751	767,711

(支出の部)		(単位：千円)		
科	目	20年度予算	19年度予算	増 減
人件費支出		3,587,200	4,034,513	△ 447,313
(教・職員人件費、役員報酬)		3,481,392	3,727,629	△ 246,237
(退職金支出)		105,808	306,884	△ 201,076
教育・管理経費支出		1,025,169	1,000,537	24,632
借入金等利息支出		51,391	58,594	△ 7,203
借入金等返済支出		437,590	465,190	△ 27,600
施設関係支出		285,064	8,374	276,690
設備関係支出		83,880	88,867	△ 4,987
資産運用支出		4,157,102	3,288,695	868,407
その他の支出		281,659	519,331	△ 237,672
[予備費]		150,000	50,000	100,000
資金支出調整勘定		△ 105,808	△ 281,659	175,851
当年度資金支出合計		9,953,247	9,232,442	720,805
次年度繰越支払資金		2,144,217	2,097,310	46,907
支出の部合計		12,097,464	11,329,752	767,712

当年度資金収支差額	46,907	△ 70,319	117,226
-----------	--------	----------	---------

学費は据え置くが、20年度予想在籍者数が補正時に比べ140名増加したことによる学費の増加を見込みました。

特別協力金(高校以下幼稚園の外部入学生からの寄付金を手続率約53%と見込む)、収益事業からの寄付金のみ計上しました。

府経常費補助金については予定生徒数を算定基準によって10%圧縮積算計上し国庫経常費補助金については予想額に対し10%減額計上しました。また今年度実施予定の狭山C耐震工事や住吉中高パソコン入替についても補助金計上を行いました。

運用目的の有価証券を現金化する毎に計上しました。

定年退職者(5人)の退職金財団よりの交付金を計上しました。

学校債借入金のみを計上しました。

各種引当特定資産の債券満期による繰入及び前期末未収入金を計上しました。

雑収入で計上した退職金財団の交付金による期末未収入金及び19年度前受金を計上しました。

今年度人事計画に基づく教職員の採用、退職、昇給等を勘案し、新給与による基礎給および諸手当を支給、期末手当については前年度月数(4.7ヶ月+10万円)を計上しました。

抑制的ではあるが費用対効果を考え、教育研究水準や学生生徒児童への安全面やサービス低下を招かずに限られた財源の有効配分を行い経費予算は雇用形態の変更による派遣委託費を除けば前年度並みに抑えました。

大学狭山キャンパスB、C、D棟耐震補強工事、住吉キャンパス第二体育館外壁改修工事および泉ヶ丘中高バリアフリー化に対応するためのエレベータ設置工事を計上しました。

各種引当特定資産の債券満期による繰入及び学校債引当特定資産への1億円の繰入や運用目的の有価証券の購入支出を計上しました。

前期末未払金として19年度退職金のみを計上しました。

学生生徒児童等への安全対策や環境整備に対する経費や施設設備の緊急修繕用に予備費を1億円積み増し計上しました。

20年度退職金を期末未払金として計上しました。

(注) 上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計及び増減の数値が計算上一致しない場合がある。なお、以下の表についても同様である。